

会 社 名 株式会社 栗本鐵工所
 代 表 者 名 代表取締役 社長 福井 秀明
 (コード番号 5602 東証・大証第一部)
 問 合 せ 先 執行役員 総合企画室長 小島 眞也
 (TEL. 06-6538-7724)

特別損失及び繰延税金資産の計上ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年3月期において特別損失及び繰延税金資産の計上を行うとともに、平成23年5月13日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

－ 記 －

1. 特別損失の計上について

当社が保有している固定資産の一部につきまして、事業用資産から賃貸資産への区分変更により回収可能性の再評価を行った結果、約20億円を減損損失として計上いたします。

2. 繰延税金資産の計上について

最近の動向等を踏まえ、来期以降の課税所得が十分に見込まれることから繰延税金資産を計上し、約△9億円を法人税等調整額に計上いたします。

3. 業績予想の修正について

(1) 平成24年3月期 通期 連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成23年5月13日発表)	94,000	2,800	1,800	1,000	7.56
今回修正予想(B)	96,500	4,000	3,500	2,000	15.13
増減額(B-A)	2,500	1,200	1,700	1,000	
増減率(%)	2.7	42.9	94.4	100.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	94,973	3,491	2,732	1,478	11.18

(2) 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、売上高におきまして、鉄管部門、化成品部門の出荷量が増加したことに加え、機械部門においてはメンテナンス物件の増加及び、一部大型物件の引き渡しの前倒しされたことなどにより前回発表の予想を上回る見込であります。

利益面におきましては、増収による増益に加え、鉄管部門を中心に原材料価格の上昇幅が当初見込みより下回ったこと、さらには製造原価改善への取り組み、販売費、一般管理費をはじめとする各種コストの削減などにより営業利益、経常利益が前回発表の予想を上回る見込であります。また、当期純利益につきましても、特別損失として減損損失を約20億円計上いたしますが、経常利益の増加に加え法人税等調整額約△9億円の計上を行った結果、前回発表の予想を上回る見込であります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上